

訃報

声優の肝付兼太さん死去…ドラえもんのスネ夫

毎日新聞 2016年10月24日 13時36分 (最終更新 10月24日 13時44分)



死去した肝付兼太さん=共同

アニメ「ドラえもん」でスネ夫の声を演じた声優の肝付兼太（きもつき・かねた、本名兼正＝かねまさ）さんが20日、肺炎のため死去した。80歳。鹿児島市出身。葬儀・告別式は近親者で行った。喪主は非公表。

1979年に放送が始まった「ドラえもん」では、裕福で要領の良いスネ夫を、独特のかれた高い声で25年余にわたって演じた。

このほか、アニメ「おそ松くん」のイヤミや「元祖天才バカボン」のおまわりさん、「銀河鉄道999」の車掌、「ドカベン」の殿馬など、個性的な脇役の声を数多く演じた。

NHKおかあさんといっしょの人形劇「にこにこ、ぷん」では、じゃじゃまるの声を担当した。（共同）

毎日新聞のニュースサイトに掲載の記事・写真・図表など無断転載を禁止します。著作権は毎日新聞社またはその情報提供者に属します。

Copyright THE MAINICHI NEWSPAPERS. All rights reserved.